

- 問1 九州地方の太平洋側に位置する宮崎市は、暖流である黒潮の影響を強く受けています。この地域の気候の特色を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 周囲を山地に囲まれているため、年間を通じて降水量が少なく乾燥している。
 2. 1月の平均気温が0度を下回り、夏は短く涼しいが、冬の寒さは非常に厳しい。
 3. 冬でも温暖な気候であり、6月や9月を中心に年間の降水量が非常に多い。
 4. 北西からの季節風の影響で、冬の降水量が非常に多く、雪が降りやすい。
- 問2 鹿児島県周辺に広がるシラス台地において、古くから稲作よりもサツマイモや茶などの畑作、または畜産が盛んに行われてきた理由として最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 土壌に含まれる有機物が多すぎて、稲の成長が早すぎるため。
 2. 土壌が非常に硬く、田を耕すことが困難であるため。
 3. 土壌の保水力が低く、水が地中にしみ込みやすいため。
 4. 標高が高く、夏でも気温が上がらず冷害が発生しやすいため。
- 問3 沖縄県の農業は、温暖な気候を活かした亜熱帯農業が特徴です。農業産出額の品目別割合を示した統計において、さとうきびなどの工芸作物を含む項目の割合が約40パーセントに達し、全国的に見ても独自の構成となっています。この項目に含まれる、沖縄県で生産が盛んな代表的な工芸作物はどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. 稲（米）
 2. 茶
 3. さとうきび
 4. 野菜
- 問4 九州地方のある県における2019年の農産物産出額の統計では、上位から順に「肉用牛」、「豚」、「ブロイラー（鶏）」、「鶏卵」となっており、上位4品目すべてを畜産関連が占めています。このような特徴を持つ県として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 福岡県
 2. 宮崎県
 3. 鹿児島県
 4. 熊本県
- 問5 宮崎平野や高知平野で行われている促成栽培には、生産者にとってどのような利点があるか。最も適切な説明を選べ。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 夏の涼やかな気候を利用して、暑さに弱い野菜を品質良く栽培できる。
 2. 広大な土地を利用して、大型機械を使った効率的な生産ができる。
 3. 消費地である大都市に近いので、新鮮なまま輸送コストを安く抑えられる。
 4. 他の地域が出荷できない時期に出荷することで、高い価格で販売できる。
- 問6 北九州市では、かつて経済を支えた鉄鋼業などの重厚長大産業が衰退し、産業構造の転換期を迎えています。1980年ごろを境に人口減少が続いている状況において、都市の土地利用に見られる変化として最も適切な説明はどれですか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. 鉄鋼業の再興を待つため、工場跡地は一切の手を加えられず放置されている
 2. 広大な工場跡地が、住宅地や商業施設へと再開発されている
 3. 食料自給率を向上させるため、工場跡地のすべてが農地に転換されている
 4. 人口減少を食い止めるため、工場跡地をすべて大規模な公営墓地にしている
- 問7 鹿児島県では農業産出額が全国トップクラスであるとともに、製造品出荷額の第1位を「食料品」が占めています。このように、鹿児島県の工業において食料品工業の割合が高い理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 広大な平野を利用した稲作が中心であり、余った米を酒類や菓子類に加工して大都市圏へ大量に輸送する体制が整っているため。
 2. 高速道路沿いに半導体工場などの先端技術産業が集積したことで、そこで働く労働者向けの冷凍食品製造が急増したため。
 3. 県内で盛んな畜産業や畑作によって生産された農畜産物を原料とし、それらを加工して付加価値を高める産業が発達しているため。
 4. 大規模な港湾施設を活かして海外から安価な穀物を輸入し、臨海部のコンビナートで加工してから全国に配分しているため。
- 問8 人口増減率がプラス〇点四七パーセントを示している沖縄県の産業構造について、統計資料から読み取れる特徴を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 広大な平原を利用した大規模な機械化農業が中心であり、製造品出荷額も全国トップクラスである。
 2. 海面漁業の漁獲量が国内最大であり、それに関連する食料品製造業の出荷額が県内産業の半分以上を占める。
 3. 製造品出荷額は全国的に見て低い水準にあるが、温暖な気候を活かした畜産業などが盛んである。
 4. 人口増加に伴い、自動車産業などの重化学工業が急成長し、製造品出荷額が九州地方で最大となっている。
- 問9 鹿児島県の農業において、米や野菜の生産額よりも畜産の生産額が圧倒的に多くなっている背景として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 冬でも温暖な気候を利用して、大消費地向けの野菜を他の地域より早く出荷する促成栽培に特化したため。
 2. 火山噴出物によるシラス台地が広く分布し、水はけが良すぎて稲作に適さない土地を有効活用するため。
 3. 平野部が極めて狭く、山地での放牧が唯一の農業手段として古くから定着してきたため。
 4. 梅雨時期の降水量が極端に少ないため、乾燥に強い家畜の飼育が地域の主要産業となったため。
- 問10 沖縄県の観光産業における現状と課題について、外国人観光客の満足度や不満度の統計的な傾向をふまえて説明した文として、適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 宿泊施設での対応には満足している一方で、観光地でのWiFi環境が完全に整備されているため不満は存在しない。
 2. 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。
 3. 現地の食事や土産品に対する満足度が著しく低く、観光資源の質の向上が求められている。
 4. 公共交通機関の利便性については高く評価されているが、外国語での案内表示が全くないことが不満に繋がっている。
- 問11 沖縄県は年間降水量が全国的に見ても多い地域ですが、古くから深刻な水不足に悩まされてきました。その自然環境的な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 地形が平坦で大規模な盆地が多いため、雨水が地表に溜まらずにすぐ地下へ浸透してしまうから。
 2. サンゴ礁が発達している影響で、河川に塩分が混じりやすく飲料水として利用できる水が限られているから。
 3. 山地から海までの距離が近く河川の長さが極端に短いため、降った雨が蓄えられず速やかに海へ流出してしまうから。
 4. 年間を通して日照時間が非常に長く、ダムに蓄えられた水の大部分が蒸発して失われてしまうから。
- 問12 地形図において、標高の高い平坦な面である「台地」の部分に、アルファベットの「V」の字に似た地図記号が多数記されている場所があります。シラス台地におけるこの場所の状況を説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 雨水を溜めるための調整池が並び、水田地帯になっている。
 2. 火山灰の飛散を防ぐために、落葉広葉樹が植えられた森林になっている。
 3. 地力を高めるために、果樹の苗木を植えたばかりの果樹園になっている。
 4. 水はけの良さを利用して、サツマイモや飼料作物などが栽培される畑になっている。